



会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年9月27日 12:30~13:30

◆ 会長挨拶



辻村 彰秀 会長

皆さん、こんにちは！先週が休会でしたので2週間ぶりの会長挨拶となります。ここ2週間は毎日のように雨が降り、暑くなったり寒くなったりと、まったくはつきりしない陽気でした。又、昨日の午後には、北海道、沖縄にて震度4~5の地震が相次いで発生し、それ以外にも佐渡、熊本、茨城、鳥取でも震度1ぐらいの地震が起きています。少々憂鬱な気分ですが、頑張っ

て、憂鬱な中、素敵な気分になった事がありました。それは、卓球の福原愛さんと台湾人の江宏傑（ジャン・ホンジエ）さんの結婚会見です。9月21日に東京で行われ、翌22日には台湾で行われました。皆さんもご存知の通り、お茶の間の人気者“泣き虫愛ちゃん”は小学校4年生でプロ宣言し、中学生で世界のプロツアーに参戦し、14歳で世界卓球選手権個人戦に出場し、ベスト8になり、15歳でアテネオリンピックに史上最年少で出場しています。16歳からは中国の超級（スーパー）リーグに参戦し活躍していました。当時よく中国に出張していたので、たまに中国の新聞に愛ちゃんの写真があったり、テレビでプロリーグの試合を見たのを覚えています。子供から大人まで彼女の人気は高く、アイドル的な存在でした、中国では一番有名な日本人女性だと思っています。

相手の江宏傑（ジャン・ホンジエ）さんは台湾でとても有名なイケメン卓球選手で性格も良らしく人気者です。世界ランキングは75位で、現在はドイツのプロリーグと台湾の銀行に所属して、デュッセルドルフに住んでいます。ちなみに、プロポーズの時に渡した鍵はこのドイツの家だそうです。彼の父親はどうも日系企業に勤務していて大変な親日家だそうです。

東京で行われた記者会見では、江宏傑（ジャン・ホンジエ）さんが、日本語ができないのでほとんど愛ちゃんがしゃべっていましたが、台湾での記者会見では二人とも同じように中国語でしゃべっていました。愛ちゃんは今まで北京語でしたが、この記者会見では台湾語を交えて話しており、愛ちゃんの気遣いが感じられました。この2回の記者会見は台湾だけでなく中国でもニュースとして流れ、騒がれていました。

頑張り屋で気遣いのあるお二人の結婚を心から祝福することは勿論ですが、日本、台湾、中国の親善友好の一助となることを心から祈念しております。

本日は内山さんのイニシエーションスピーチと会員増強の参考になる「ようこそロータリーへ」の視聴です。宜しくお願いいたします。

◆ 幹事報告



櫻井 康二 幹事

- 1)今週でクールビズが終了します。次週からネクタイ着用をお願いします。
- 2)次週、理事会が開催されます。理事の方、宜しくお願いします。
- 3)10月のロータリーレートは9月と同じ102円です。

◆ 出席報告

齋藤 永 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
9月27日	39(37)	28	1	78.38%
9月13日	39 (36)	26	0	72.22%
9月6日	39(35)	29	1	85.71%

【欠席者】9名

石崎 孝、一寸木 芳行、木村 啓滋、荻野 善明、長田 英一、富田 浩一朗、大野 英明、大高 英之、安藤 克己

【今回MU】1名

石崎 孝 (9/15 職業奉仕)

【前回MU】増加なし

【前々回MU】1名増加

小林 和彦 (9/15 職業奉仕)

◆ Table flower

- りんどう
- ネリネ
- スプレーマム
- キノラバン
- モカラ
- むり雪柳

【花言葉】

りんどう：「正義」

ネリネ：「忍耐」

スプレーマム：「高貴」

キノラバン：「

モカラ：「優美」

むり雪柳：「静かな思い」



◆ 卓話

「イニシエーション・スピーチ」



内山 昇 会員

私は昭和50年4月28日生まれで、現在41歳、独身です。生まれも育ちも栢山で、今は父母と犬一匹と同居しています。兄が一人いて上野で古書店の店主をしており、テレビ番組で書の鑑定をされている増田先生が毎日のようにお店に来てくださっているそうです。先生は書の歴史・

背景などには詳しいのですが、学者さんなので相場がよく分からないらしく、兄が後ろでこっそり相場を教えているので、番組で出る価格は兄が出しているのかもしれない。

私は栢山のサラリーマン家庭で育ち、桜井小学校・城北中学校・大井高校から、一浪を経て日本体育大学に入学しました。入学したのが阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件の年。社会がざわざわした中で入学したのを覚えています。日本体育大学は少し特殊な大学で、今は集団行動が有名になっています。また伝統的な応援スタイルがあり、箱根駅伝などでご覧になった方も多いと思います。それらは必ず練習させられます。普通の大学生活をエンジョイしようとしているのに、いきなり先輩方に「腰が入ってない!」とかやられるわけです。最初は驚きましたが慣れてくると居心地よくなってきました。リオ・オリンピックでも体操の内村くんや白井くんが頑張ってくれて誇りに思います。あとは駅伝が強くなってくれればと願っています。大学ではスポーツ関係のビジネスをどう組み立てるか、スポーツマネージメントを専攻していました。Jリーグが始まり野球以外の新しいスポーツに関心が広がっていた頃で、起業家精神を勉強して、その頃から起業に興味がありました。趣味はスキー・スノーボードです。諏訪のスキー場で相模原消防署の方と知り合ってよく一緒に行くようになりました。教えてもらったペンションに学生の時は冬の4か月くらい居候してずっとスキーをしていました。そのペンションが長野オリンピックのジャンプ台の目の前で、荻原選手などの日本代表チームが定宿にしていた所です。オリンピックの時も原田選手のスーパージャンプを目の前で見ることができて感動しました。



他にはウィンドサーフィンやジェットスキーもやります。一級船舶免許も取りました。クルーザーも操縦できますので、機会がありましたらお誘いください。

ゴルフは5か月前にやっと始め、3回行って110までになりました。止まっている球が打てない悔しさに、週一で打ちっ放しに通っています。大学卒業時は就職氷河期で、大企業に勤める考えもなかったので就職はしそびれました。小田原に戻ってスパウザ小田原でアルバイトを始め、アスレチックのトレーナーをやったのですが、お客様が一人一人来るか来ないかの状態。1年くらいで辞めました。その後、昼間は宅急便配達、夜は警備会社で働いていましたが、最終的には警備会社に正式入社しました。しかし昼夜関係ない仕事だったので若気の至りで頑張りすぎてしまい、8年で退社しました。少しボーッとしてから親類が事業をしていた上海を思いつきで訪ねてみて、2週間くらいのもりが3か月くらい雑貨の検品や出荷の仕事を手伝いました。中国の商習慣を勉強して、卸売市場の町・義烏市（イーウー）も見に行きました。建物が3kmに亘る5階建て、その中に通りが4~5くらいあって、ぎっしりお店が入っています。1フロアを1日で見きれないくらい。勉強になりました。そこで「中国ビジネスをしよう」と会社を立ち上げました。取り扱うのはLED蛍光灯や大型の印刷物など。小田原近辺にはあまり需要がなくて倒産の危機でした。その頃、レントオールの社長とお会いして、お手伝いしながらイベントのノウハウなどを勉強することができました。そこから今はイベント会社としてやっています。小田原の主たるお祭りは既に決まった会社が入っているので、地鎮祭や竣工式・周年式典・展示会などに力を入れています。何かありましたらぜひご用命ください。イベントは都内に出ていけるように頑張っていますが、それと別に農業活動もやっています。今は耕作放棄地だった早川のみかん畑に桃の木を植えて、桃の花畑になるように活動しています。中国ビジネスとしては車のパーツを送る仕事の手伝いをしています。今後の予定として、10/23に小田原城でキャンドルイベントが開かれます。ご支援いただけたら幸いです。

◆ 「ようこそロータリー」上映

